

もくじ

1. カエルとウシのお話し 2
2. すっぱいぶどう14
3. ライオンの皮をきたロバ28
4. クマと旅人42
5. 金のオノと銀のオノ54
6. ヒバリのひっこし72
7. ライオンとネズミ86
8. けちんぼう 100
9. オオカミがきた！ 114

カエルとウシのお話し^{はな}

原作： イソップ寓話

イラスト： かつなが みつとし

編集： YellowBirdProject

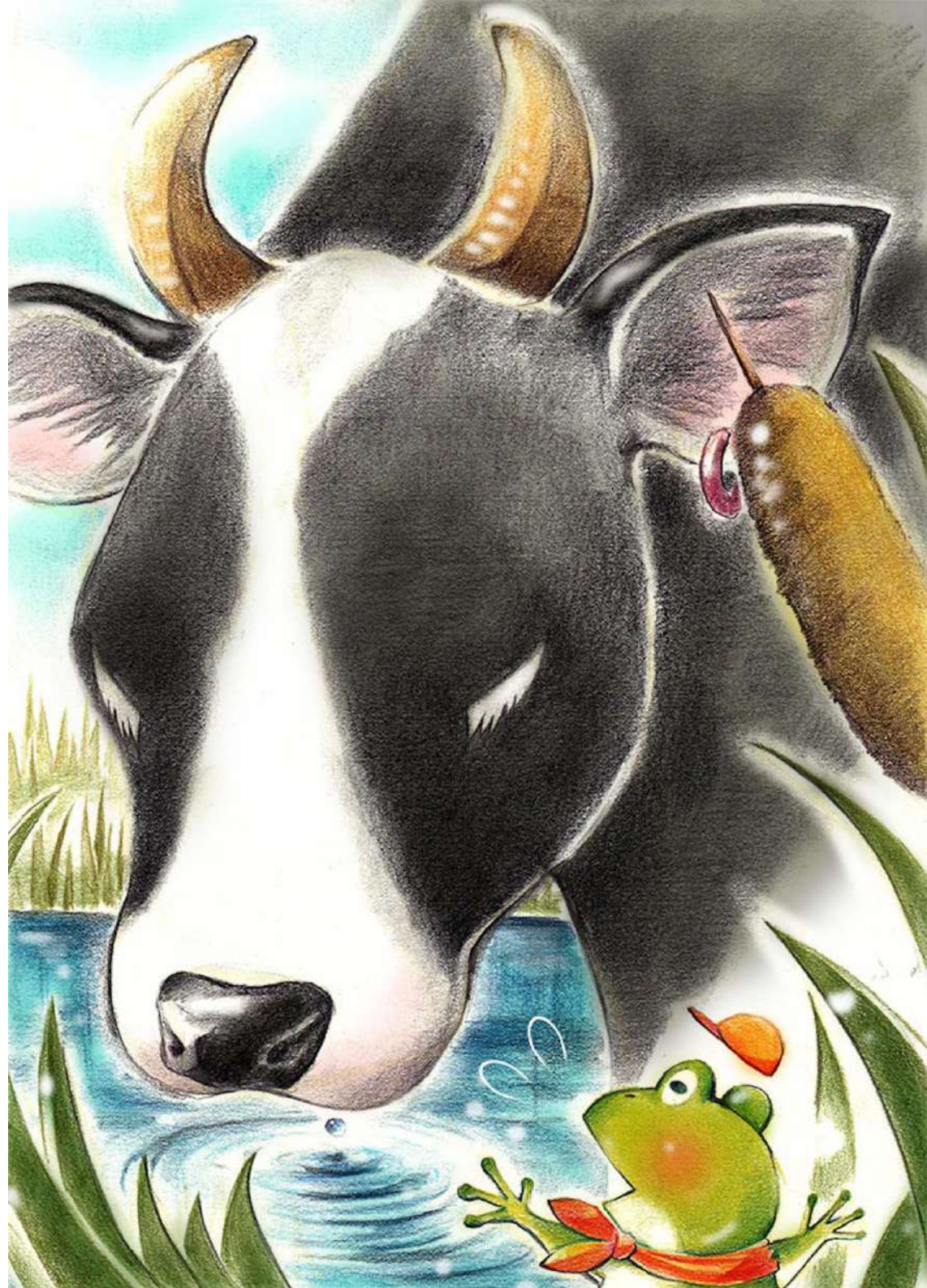
3

は はる ひ ごご
よく晴れた、ある春の日の午後のことです。

ひとくみ おやこ いけ みずあそ
一組のカエルの親子が、池で水遊びをしていました。

こ いけ みず の
すると子どものカエルが、池のほとりで水を飲んで
いっとう おお み
いる、一頭の大きな『ウシ』を見つけました。

はじ み こ あわ
初めて見るウシにおどろいた子どものカエルは、慌てて
かあ もと よ
お母さんガエルの元へかけ寄りました。



むかしあるところに、^{びんぼう}貧乏ですが、^{しょうじきもの}とても正直者の
木こりがいました。

ある日、いつものように森で木を切っていた木こりは、
ついでにすべらせて、^{あいよう}愛用のオノを^{みずうみ}湖に^お落としてしま
いました。

「あ～あ、^{たいせつ}大切なオノなのに。やっちゃったなあ・・・」

木こりはすっかり^き気を^お落として、^{みずうみ}湖の^{すわ}ふちに座りこん
でしまいました。



しょうねん かく ようす み なか かか わら
少年は隠れてその様子を見ながら、お腹を抱えて笑っ
ていました。

「あははは、バカだな～みんな。
ぼくのついたウソを本気で信じてやんの！」

わら あと しょうねん み
ひとしきり笑った後、少年はだれにも見つからない
ように、こそこそと帰っていきました。

